

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
○資産の部		○負債の部	
流動資産	853,729	流動負債	710,200
現金及び預金	144,892	買掛金	141,720
未収収益及び売掛金	315,350	短期借入金	0
商品及び貯蔵品	210,219	長期借入金	100,000
短期貸付金	86,885	賞与引当金	74,763
前払費用	64,085	未払費用	321,109
その他の流動資産	32,299	未払法人税/事業所税	8,818
固定資産	963,407	未払消費税等	57,452
有形固定資産	596,222	その他の流動負債	6,338
建物及び付属設備	503,711	固定負債	478,620
構築物及び器具備品	89,646	長期借入金	450,000
一括償却資産	2,865	その他の固定負債	28,620
無形固定資産	20,380	負債合計	1,188,821
電話加入権	3,518	○純資産の部	
ソフトウェア	16,863	資本金	100,000
投資その他の資産	346,806	資本剰余金	333,021
出資金	130	資本準備金	140,129
長期前払費用	4,924	その他資本剰余金	192,891
保証金・敷金	341,718	利益剰余金	195,295
		利益準備金	2,388
		その他利益剰余金	192,907
		純資産合計	628,316
資産合計	1,817,137	負債及び資本合計	1,817,137

※当期純利益

118,789千円

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

貸借対照表及び損益計算書の作成にあたって採用した会計処理の原則及び手続きは、次のとおりであります。

1. たな卸資産の評価基準および評価方法
商品及び主要原材料・・・最終仕入原価法
貯蔵品・・・先入先出法
2. 有形固定資産の減価償却方法
定率法で計上しております。
ただし、建物、附属設備、構築物については定額法によっております。
※2016年3月31日以前に取得した附属設備、構築物は定率法によるものあり。
3. 無形固定資産の減価償却方法
定額法で計上しております。
4. 引当金の計上基準
賞与引当金・・・支払見込み額基準により計上しております。
5. 消費税の会計処理
税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行株式の数
647,802株であります。
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数
自己株式はございません。
3. 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
剰余金の配当は行っておりません。
4. 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
期末後に剰余金の配当は行いません。
5. 当該事業年度の末日において、当該株式会社が発行している
新株予約権の目的となる株式はございません。